

平成29年度 第2回 自治体等FM連絡会議 東京23区地域会 開催報告

東京23区地域会代表幹事 東京都中野区 政策室 企画分野
企画調整担当 網野 和弥

開催日 平成30年1月31日（水）午後2時から午後5時10分まで

開催場所 中野区産業振興センター3階 大会議室

参加者数 38名（17区34名、2市2名、その他2団体2名）

1 講演（14：00～15：40）

テーマ「公共施設等総合管理計画に続く個別施設計画の策定とは」

講師 池澤 龍三 氏

一般財団法人 建築保全センター保全技術研究所第三研究部 次長
公共建築マネジメント研究センター 主任研究員



講演の主なトピックは以下のとおりです。

- 公共施設等総合管理計画策定の背景
- 公共施設の集約・複合化、減築や長寿命化の事例
- 大学との共同研究、民間活力の活用（例：学校プールの民間プールの活用）
- 個別施設の改築を皮切りとした地区全体の最適化の実現
- 建物保全を目的とした施設管理者点検マニュアル等の仕組みやルールづくりの必要性
- 個別施設計画の姿（安全確保計画とコスト削減計画）など

公共施設マネジメントを建物の総量管理だけでなく、「質＝建物保全（安全確保）」の視点から、具体的な他自治体の事例等を交えつつご講演を頂きました。



2 事例発表 (15:50~16:30) =====

(1) 中野区

テーマ「施設マネジメントの取組」、「中野区もみじ山文化センター 他2施設 E S C O事業」

中野区の公共施設の現況や総合管理計画（建物編）の概要、区有施設の民営化などの具体的な取組を発表するとともに、施設の改修にあわせて実施したE S C O事業について報告をして頂きました。



(2) 杉並区

テーマ「あんさんぶる荻窪と荻窪税務署等用地との財産交換について」

杉並区において国との間で進める財産交換を事例として取り上げ、財産交換の概要や経緯・経過について発表をして頂きました。



3 意見交換 (16:30~17:00) =====

テーマ「各区における総合管理計画策定後の取組」

講演のテーマでもあった個別施設計画について主に意見交換を行い、各区の取組状況や策定に向けての課題などについて率直な意見交換が行われ、時間いっぱいまで盛り上がりました。多くの区では、総合管理計画の策定に留まり、個別施設計画の策定には至っておらず、個別施設計画の目的や必要性、予算の裏付けをどのように明確にするかといった声や、策定をした区においても計画を作成することが目的化してしまっただけに繋がらないとの意見も出されました。



4 その他 (17:00~17:10) =====

23区地域会代表幹事の改選と、平成30年度事業計画についての協議を行いました。

最後に 東京23区地域会も今回で通算4回目の開催となりましたが、23区以外にも都外からの参加や自治体以外の方の参加もみられ非常に有意義な会議体となっています。今後も、23区地域会を通じて、顔の見える学び合いの場として情報交換や交流により知識を深め、ここ23区から先進的なファシリティマネジメントの発信を目指していきたいと思っております。ご講演・ご発表頂いた皆様、ご参加頂いた皆様、並びに関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

【連絡担当者】 中野区 政策室 企画分野 企画調整担当 網野・青木

TEL : 03-3228-5485 FAX : 03-3228-5476 メール : sisetu-mgt@city.tokyo-nakano.lg.jp